

【おおいた地域高等教育活性化中長期計画2018 補足書】

1. 中長期計画の評価の仕組みについて

中長期計画については、計画書11ページの具体的なロードマップに記載の通り、毎年度末に年間評価を行うこととしています。

年間評価は、各部会において各取組の協議を行った後、代議員会で全体協議を行い評価します。評価結果は各部会において次年度の事業計画に反映します。

2. 年度単位の具体的なロードマップ

中長期計画における計画年度全体に係るロードマップは計画書11ページのとおりです。また、主要事項について整理すると以下の通りです。

	2017年度	2018年度		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		前期	後期					
中長期計画 (各部会・ワーキングでの取組)	策定検討期間		実施期間(PDCAによる進捗管理)					次期計画
協議会総会・代議員会 (承認・決定機関)		計画承認	年次承認	進捗確認 年次承認	進捗確認 年次承認	進捗確認 年次承認	進捗確認 計画承認	進捗確認 年次承認
高等教育活性化部会 (中長期計画協議機関)	全体案検討	原案決定	進捗整理 取組検討等	進捗整理 取組検討等	進捗整理 取組検討等	進捗整理 取組検討等	進捗整理 取組検討等	進捗整理 取組検討等
外部評価委員会			評価	評価	評価	評価	評価	評価

各取組の年度単位の詳細なロードマップは以下の通りです。なお、年度単位のロードマップは現時点での目安であり、各年度末の年間評価に基づき、必要に応じて見直しを行いPDCAサイクルを回します。

No	課題	達成目標	課題を解決する取組概要	主幹機関	2018年度		2019年度				2020年度				2021年度				2022年度				活動指標		
					第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期			
①	県内自治体と大学等の連携の促進	人生100年時代を見据えたライフステージの各段階を支えるおおいた地域の地(知)のプラットフォームの実現	県内自治体と大学等の連携取組の充実	全体	連携を進め人生100年時代を見据えたライフステージの各段階を支えるおおいた地域の地(知)のプラットフォームを実現する																				大分県と構成大学等との連携事業数:122件(2016年度)→140件(2022年度)
②	新しい学力観である「学力の3要素」の定着を図る高大接続の実質化	高大接続の実質化による中等教育支援	「学力の3要素」を中核に据えた高大接続のあり方検討 ・「学力の3要素」教育に向けた高大接続のあり方に関する協議・取り組み・高等学校等との連携(ニーズ調査等を含む) ・「主体的・対話的で深い学び」の促進に寄与する高等学校等との連携 ・高等学校の教育的課題に対する高等学校等との連携	日本文理大学(主) 大分大学(副)	「学力の3要素」を中核に据えた高大接続のあり方検討を行い、高大接続の実質化の環境を構築する																				高大接続検討会議の開催実績:1回/年(2017年度)→3回/年(2022年度)
③	高等教育機関進学率の向上	高大接続の実質化による高等教育機関進学率の向上	進学率向上に向けた取り組み ・女子中高生の進路選択支援プログラムの実施(理系、資格等の分野や学校種を念頭に実施) ・社会へのトランジションを踏まえた高校生のキャリア教育支援(体験学習の提供を含む)	日本文理大学(主) 大分大学(副) 別府溝部学園短期大学(副) 大分工業高等専門学校(副)	進学率向上に向けた取り組みを行い、高大接続の実質化による高等教育機関進学を推進する																				中高生向け教育支援プログラムの開催実績:6回/年(2017年度)→15回/年(2022年度)
④	学生の確保等による若年者の人口流出抑制	高大接続の実質化による高等教育機関進学率の向上	県内進学促進に向けた取り組み ・県内高校生への進学情報の一元提供(進学ガイドブック、オープンキャンパスガイド等の作成、配付) ・合同進学説明会・意見交換会等の実施	日本文理大学(主) 大分大学(副)	県内進学促進に向けた取り組みを行い、高大接続の実質化による県内進学を推進する																				県内高校生の県内大学等への関心度:ベンチマーク調査(2019年度)→+10ポイント(2022年度)
⑤	産学官連携による地域創生人材の育成と質保証	産学官連携による地域の高等教育の質向上	「大分を創る人材を育成する科目」を通じた人材育成の高度化 ・「大分を創る人材を育成する科目」の開発と授業実施 ・合同教職員研修(FD/SD)事業の推進 ・おおいた共創士認証制度の推進	大分大学(主) 日本文理大学(副)	「大分を創る人材を育成する科目」を通じた人材育成の高度化を行い、産学官連携による地域の高等教育の質向上を図る																				合同FD/SD研修会の開催実績:4回/年(2017年度)→5回/年(2022年度) おおいた共創士の認定者数:-(2017年度)→150人/年(2022年度)

凡例: 準備 検討 実施 波及 募集

